

# 事業報告書

【第2期】

平成26年度

自：平成26年4月1日

至：平成27年3月31日

公益財団法人 日本漢字能力検定協会

## 事業報告書 目次

I. 事業の概要.....	2
1. 日本語・漢字に関する普及啓発・支援活動 .....	2
2. 日本語・漢字に関する調査及び研究活動.....	4
3. 日本語・漢字に関する能力育成活動.....	5
II. 漢字博物館・図書館（仮称）および本部事務所建設 .....	11
III. 理事会・評議員会に関する事項.....	12
IV. 法人の課題.....	14
V. 後発事象 .....	14

## I. 事業の概要

伝統ある日本文化の発展の過程において、日本語・漢字がその根幹にあつて、文化の伝達と進展を支えてきました。本協会は、社会生活に必要な日本語・漢字の能力を高め、広く日本語・漢字に対する尊重の念と認識を高めるとともに、我が国における生涯学習の振興を通して日本文化の発展に寄与することを目的とします。

この目的を達成するために、本邦及び海外において次に掲げる公益事業に取り組み、あらゆる人々の日本語・漢字の“学び”を支える活動を行いました。

### ● 事業（定款第4条1項）

1. 日本語・漢字に関する普及啓発・支援活動
2. 日本語・漢字に関する調査及び研究活動
3. 日本語・漢字に関する能力育成活動

### 1. 日本語・漢字に関する普及啓発・支援活動

社会生活に欠かせない日本語・漢字に対する興味関心、尊重の念を抱き、生涯にわたって学習する動機付けや、言語生活が豊かに育まれる環境を整備するため、次に掲げる（1）～（5）の手段により、普及啓発・支援活動を行いました。

#### （1）資料館の運営

本協会本部ビル2階フロアを使用して、漢字への関心を高めることを目的に、広く一般の方々に無料で資料館を開放し、漢字・日本語に関する情報や漢字検定の情報等を提供しました。しかしながら、10月1日より、平成28年度に開館予定の「漢字博物館・図書館（仮称）」の準備のために一時休館としました。

#### （2）機関誌の発行

日本語・漢字学習に資する情報誌として、日本語・漢字に関する様々な記事を掲載した「漢検ジャーナル」を発行し、学習者・保護者・教員をはじめ、一般の方々に無料配布しました。

「漢検ジャーナル V o 1.12」	（平成26年4月15日発行）	発行部数 74.5 万部
「漢検ジャーナル V o 1.13」	（平成26年10月1日発行）	発行部数 62.1 万部
「漢検ジャーナル V o 1.14」	（平成27年2月2日発行）	発行部数 65.7 万部

#### （3）漢字文化啓発イベント

##### ・今年の漢字®

『今年の漢字』は、一年を振り返り世相を表現する漢字一字を考えることで、漢字の持つ奥深い意義を再認識していただく機会として、1995年から毎年実施している行事です。毎年年末に、全国からその年の世相を表す漢字一字とその理由を公募し、最も応募数の多かった漢字を12月12日の「漢字の日」に清水寺（京都市）の森清範貫主の揮毫により発表しています。本年は、応募総数167,613票のなかから「税」が8,679票（5.18%）を集めて1位となりました。

##### ・今年の漢字®20周年記念イベント

1995年から始まった『今年の漢字®』が本年で20年目を迎えたことを記念し、『漢字が表す20年の世相展』の開催および『未来の漢字』を募集し発表しました。

##### 『漢字が表す20年の世相展』

12月1日（月）～26日（金） 清水寺 経堂（重要文化財）にて

歴代の『今年の漢字』20年分の書を一堂に展示。期間中、約5万人が来場しました。

## 『未来の漢字』

これからの時代を担う全国の小学生から、未来をイメージする漢字一字を公募し、『未来の漢字』の発表イベントを開催しました。

## 『未来の漢字』発表イベント

- ・開催日時：2014年12月26日（金）
- ・会場：京都・清水寺本堂 舞台
- ・発表者：小学生20名

※応募者の中から抽選で、北海道から九州まで全国から参加

- ・内容：自分で考えた漢字一字を和紙（四ツ切）いっぱい 墨・絵の具・クレヨンなど思い思いの筆記用具を使って書き、その漢字に込めたメッセージとともに発表しました。また、全国から集まった『未来の漢字』の集計結果（1～10位）の発表を行い、清水寺森清範貫主によってご本尊・清水型十一面千手観音像前にて『未来の漢字』奉納儀式を行いました。

## 『未来の漢字』募集・実施概要

- ・応募総数：6,387票
- ・応募者：小学生（1～6年生）
- ・募集期間：2014年11月11日（火）～2014年12月12日（金）
- ・集計結果：1位 「楽」 674票（10.57%）      6位 「光」 192票（3.00%）  
2位 「明」 550票（8.62%）      7位 「和」 184票（2.89%）  
3位 「夢」 481票（7.54%）      8位 「希」 163票（2.56%）  
4位 「優」 256票（4.01%）      9位 「輝」 155票（2.43%）  
5位 「幸」 235票（3.69%）      10位 「美」 114票（1.79%）

## ・今、あなたに贈りたい漢字コンテスト

“漢字がつなぐ絆”をテーマとして「想いを込めた漢字を贈る」ことで人との絆を感じるきっかけや大切な人への想いを改めて認識する機会をつくることを目的とし、漢字を贈るメッセージコンテストを実施し、全国から広く作品を募集しました。小学生部門には7,404作品、「中学生部門」には14,544作品、「高校生部門」には15,300作品、「一般部門」には2,797作品、合計40,045作品の応募がありました。3月22日（日）表彰式を行い、受賞者に賞状・副賞を授与しました。

- ・絆大賞(各部門につき1作品)      計4作品
- ・日本漢字能力検定協会賞(各部門につき1作品)      計4作品
- ・審査員特別賞(各部門につき3作品)      計12作品
- ・佳作(各部門につき20作品)      計80作品

応募のあった「贈りたい漢字」は計1,557字でした。

4部門を合計した「贈りたい漢字」は、「感」が最も多く、順に「笑」「謝」「優」「楽」「支」「愛」「友」「幸」「心」「夢」「生」「温」「恩」「絆」「仲」「命」「信」「思」「大」などの漢字が並びました。部門別の応募数の多かった「贈りたい漢字」は下記の通りです。

順位	小学生部門	中学生部門	高校生部門	一般部門
1位	優	感	感	愛
2位	笑	笑	謝	謝
3位	友	謝	笑	笑
4位	感	優	支	心
5位	心	楽	楽	生

なお、昨年第1回の受賞作品を冊子化し、全国の小・中・高校と公立図書館に約45,000冊を寄贈しました。本年第2回の受賞作品も同様に冊子化し、寄贈する予定です。

## (4) 全国の漢字同好会への活動助成

日本漢字能力検定の上位級（1級・準1級）の合格者が主なリーダーとなって、日本語・漢字の学習や漢検の対策学習等に励む漢字同好会があります。会報誌の発行や地域に開かれた勉強会の開催、広く一般を対象とした講演会・イベント等の活動、学校や地域公民館などへの学習ボランティア講師の派遣などを奨励し、地域の日本語・漢字学習の普及啓発・支援を担ってもらうために、同好会活動費の助成を行いました。新たな同好会結成にも積極的な支援を行うため、ホームページで公募し、各団体の活動内容を公表しています。

## 【助成対象同好会】

北海道漢字同好会・福島県漢字同好会・横濱漢字の会・新潟漢字同好会・石川漢字友の会  
静岡漢字朋友会

## (5) 支援活動

経済的、環境上の理由により検定の受検や漢字学習が困難な児童・生徒に対し、漢字検定の受検機会を無償で提供する学習支援を行いました。漢検の受検を通して日本語に親しむ機会を持つことで、漢字の運用能力や学習意欲の向上に役立っています。

## 【対象および支援者数】

・要保護児童生徒（義務教育課程在籍者）	延べ 315 団体	843 名
・児童自立支援施設	延べ 116 団体	2,313 名
・児童養護/情緒障害児短期治療施設	延べ 184 団体	2,815 名
・東日本大震災の被災地支援 被災児童・生徒の漢字検定無償受検 学習教材の無償提供	延べ 162 団体	11,067 名 2,685 冊
義援金・寄付金：200万円（ユネスコ協会を通じて）		

## 2. 日本語・漢字に関する調査及び研究活動

日本の漢字とは何かを、漢字そのものの字体論や意味論等の側面から研究するのみならず、日本文化の側面から研究する漢字文化研究や日本語・漢字学習の普及啓発・支援活動や日本語能力育成活動の深化と発展に資する研究活動を行いました。

## (1) 漢字文化研究

## 日中韓共通常用漢字選定プロジェクト

日中韓賢人会議（\*）で提言された「三カ国が伝統的に使う漢字の共同研究と共通常用漢字の選定プロジェクト」の日本側の研究体制機能を担い、4月22日、中国江蘇省揚州市で開催された第9回「中日韓賢人会議」で、808字の共通漢字が採択されました。12月1日には、日本経済新聞社が、808字の漢字リストを公表しました。

\*日中韓の有識者が3カ国や東アジアの協力について議論し提言をまとめるフォーラム。日本経済新聞社、中国の新華社、韓国の中央日報が協力して、平成18年に設立。現在の各国の団長は、福田康夫元首相、李洪九・元国務総理（韓国）、曾培炎・前国務院副総理（中国）。

## (2) 日本語・漢字教育研究

検定の質的向上と能力判定の妥当性を高めるため、以下の分析を行いました。

- ・受検結果データの調査分析（読み・書きの正答率調査等）
- ・書き問題における誤答傾向の分析

## (3) 顕彰

## 漢検漢字文化研究奨励賞

広く漢字文化に関わる学術的研究、調査等のうち、将来一層優れた展開が期待され有望視される学究に対して、漢字文化研究奨励賞を授け、顕彰しました。当年度は12点の論考が寄せられ、以下4名の論文が選ばれました。受賞論文を「漢字文化研究 第5号」として刊行するとともに、協会ホームページにも公開し、更なる研究の深化を奨励しました。

各賞	受賞者（敬称略）	論文タイトル
最優秀賞	西嶋 佑太郎 京都大学医学部医学科	日本語医学用語の読みの多様性と標準化 －「楔」字を例に－
優 秀 賞	該当無し	
佳 作	岡墻 裕剛 常葉大学教育学部講師	近代日本における基本漢字集合の系譜 －『文字のしるべ』・Chinese Characters・「三千字字引」を中心に－
佳 作	鄭 艶飛 白百合女子大学教務部教務課 国語国文学科研究室 非常勤事務職員（事務助手）	「一円進止」と「進退領掌」の四字熟語化について －中古・中世の土地所有語彙の研究－
佳 作	根本 駿 早稲田大学大学院 教育学研究科国語教育専攻 修士課程2年	「懶」の字における意識の変化 －字形による区別とその展開－

## (4) 助成

## 漢字・日本語教育研究助成制度

学校教育法に定められている学校等の教職員が行う漢字・日本語（国語）教育の実践的な研究活動に対して、研究活動費の助成を行いました。当年度は、応募数17団体のうち、以下3団体の教職員の研究活動を選定しました。平成26年度の研究活動報告は、「漢字・日本語教育研究第4号」としてまとめるとともに、ホームページで公開します。

団体名	代表者	研究テーマ
名古屋市立正色小学校	竹内 義信	漢字に親しみ、適切に活用することのできる児童の育成 －「正色漢字辞典」づくりを通して－
徳山大学	立部 文崇	日本語教師の授業内発話コーパスの作成
広島大学	渡部 倫子	非漢字圏学習者のための漢字学習ストラテジー尺度の開発

## 3. 日本語・漢字に関する能力育成活動

普及啓発活動によって日本語・漢字に興味関心を持った人々に学習する機会を広く提供するため、講習会、研修会、セミナー、教材の発行等を行い、その学習成果と達成度を測る検定試験を実施し、合格証明書の発行を行いました。

(1)「日本漢字能力検定」の実施報告

①検定級および検定料

1級：4,500円 準1級：4,000円 2級：3,500円 準2級・3級・4級：1,800円  
 5級・6級・7級：1,500円 8級・9級・10級：1,000円

②実施日

当年度は以下の13日程で日本漢字能力検定を実施した。

回	公開会場日程	対象級	準会場日程	対象級
第1回	平成26年6月22日(日)	1～10級	平成26年6月7日(土)	2～10級
			平成26年6月20日(金)	2～10級
			平成26年6月22日(日)	2～10級
			平成26年7月11日(金)	2～10級
第2回	平成26年10月26日(日)	1～10級	平成26年8月22日(金)	2～10級
			平成26年10月24日(金)	2～10級
			平成26年10月26日(日)	2～10級
			平成26年11月1日(土)	2～10級
			平成26年11月15日(土)	2～10級
第3回	平成27年2月8日(日)	1～10級	平成27年1月16日(金)	2～10級
			平成27年1月31日(土)	2～10級
			平成27年2月6日(金)	2～10級
			平成27年2月8日(日)	2～10級

③会場数

	第1回	第2回	第3回	計
公開会場	162	167	159	488
準会場	13,403	17,432	13,594	44,429
合計	13,565	17,599	13,753	44,917

④漢検 CBT (Computer Based Testing)

通常の年3回13日程の検定日に限定せず、より多くの受検機会を設けることを目的として、コンピューターを利用した漢検 CBT を実施しました。

	会場数	志願者数
公開会場	35	19,351
準会場	662	1,316
合計		20,667

⑤志願者数・受検者数・合格者数

平成26年度日本漢字能力検定の志願者数は、2,153,282人でした。  
 回・級ごとの内訳は次のとおりです。\*漢検 CBT 志願者を含む

## 26年度総計

	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	計
志願者数	4,790	16,264	200,768	347,497	581,881	308,993	226,034	112,264	103,721	98,845	82,746	69,479	2,153,282
受検者数	4,161	13,964	193,389	339,817	566,642	300,514	218,435	108,975	100,956	95,279	80,082	66,256	2,088,470
合格者数	315	2,292	38,636	125,024	263,158	150,458	156,978	85,216	85,699	78,997	72,031	62,954	1,121,758
合格率(%)	7.6%	16.4%	20.0%	36.8%	46.4%	50.1%	71.9%	78.2%	84.9%	82.9%	89.9%	95.0%	

1級～10級平均合格率 53.7%

## 第1回

	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	計
志願者数	1,638	5,808	70,441	113,860	175,162	91,485	77,789	29,493	26,225	25,391	20,269	17,409	654,970
受検者数	1,427	5,023	69,741	114,350	172,552	89,611	74,686	29,075	25,904	24,822	19,948	16,818	643,957
合格者数	102	1,010	12,823	46,989	81,484	45,696	54,320	22,639	21,996	20,843	17,966	16,177	342,045
合格率(%)	7.1%	20.1%	18.4%	41.1%	47.2%	51.0%	72.7%	77.9%	84.9%	84.0%	90.1%	96.2%	

1級～10級平均合格率 53.1%

## 第2回

	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	計
志願者数	1,581	4,966	61,498	116,487	233,654	118,386	74,393	33,459	29,693	27,562	22,292	17,406	741,377
受検者数	1,388	4,276	58,724	113,403	228,545	116,310	72,953	32,388	28,877	26,328	21,411	16,456	721,059
合格者数	85	789	13,237	42,234	105,492	59,445	50,937	24,704	24,143	21,049	18,785	15,428	376,328
合格率(%)	6.1%	18.5%	22.5%	37.2%	46.2%	51.1%	69.8%	76.3%	83.6%	79.9%	87.7%	93.8%	

1級～10級平均合格率 52.2%

## 第3回

	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	計
志願者数	1,571	5,490	68,829	117,150	173,065	99,122	73,852	49,312	47,803	45,892	40,185	34,664	756,935
受検者数	1,346	4,665	64,924	112,064	165,545	94,593	70,796	47,512	46,175	44,129	38,723	32,982	723,454
合格者数	128	493	12,576	35,801	76,182	45,317	51,721	37,873	39,560	37,105	35,280	31,349	403,385
合格率(%)	9.5%	10.6%	19.4%	31.9%	46.0%	47.9%	73.1%	79.7%	85.7%	84.1%	91.1%	95.0%	

1級～10級平均合格率 55.8%

※志願者数には、本協会が判断した事由（伝染性病症や天災地変など）により受検を次回実施日に繰り越し、もしくは検定料を返金した志願者を含む。

## ⑥資格活用状況調査

全国の大学、短期大学、高等学校、専修学校における「日本漢字能力検定」の活用状況を調査しました。入学試験で「漢検」を活用している大学、短期大学、高等学校、専修学校に関する有益な情報を学習者や指導者に提供しました。調査結果はホームページ及び資料にまとめ公表しました。

「文章検」に関しても全国の大学、短期大学を対象に資格活用状況調査を実施し、調査結果はホームページ及び資料にまとめ公表しました。

## ⑦成績優秀者表彰

「日本漢字能力検定」において、漢字学習に取り組んでいる人の努力を賞し、励みとする目的で、3月26日（木）に成績優秀者表彰式を行いました。受賞者の内訳は次のとおりです。

当年度は、個人賞として167名と6組の家族に、団体賞として396団体に各賞を授与しました。

## 個人賞

◇日本漢字能力検定協会賞	1～10級	合計36名
◇日本技能検定協会連合会会長賞	1～10級	合計36名
◇優秀賞	1～10級	合計36名
◇奨励賞	1～10級	合計56名
◇特別賞		



〈個人の部〉 級を問わず年間での最高齢合格者	1名
1級・準1級の最年少6歳（記録更新）合格者	2名
〈家族の部〉	6組
団体賞	
◇最優秀団体賞	20団体
◇優秀団体賞	93団体
◇奨励賞	185団体
◇特別賞	98団体

## ⑧各種表彰制度

### ・「満点賞」

満点合格者の努力を称え、さらなる学習の励みになるよう、各級に満点で合格された方に、合格証書・合格証明書・検定結果通知に加えて「満点賞」の賞状を授与しました。当年度の授与者は延べ29,292名でした。

### ・「家族受検表彰制度」

生涯学習の奨励と受検者の学習意欲向上を目的として、家族そろって合格した場合に、個別の合格証書に加えて、合格した家族全員の氏名が入った「家族合格表彰状」を申請希望により授与しました。当年度の希望家族数は6,928件でした。

### ・「団体内表彰制度」

受検者の学習意欲の向上を目的として、各団体が独自の基準で合格者を表彰できるよう、「表彰支援セット（賞状・楯・文具）」を制作し、1日程の志願者数80名以上または年間累計志願者数80名以上の条件を満たした希望団体891団体に1,243セットを送付しました。

## (2)「BJT ビジネス日本語能力テスト」の実施報告

### ①実施日

第28回〈平成26年度第1回〉平成26年 6月15日（日）

第29回〈平成26年度第2回〉平成26年 11月16日（日）

### ②実施地

国内：東京、横浜、名古屋、京都、大阪、広島、福岡、大分

海外：北京、上海、広州、大連、青島、天津、瀋陽、南京、成都、重慶、長春、杭州、蘇州、深圳、西安、香港、台北、台中、バンコク、ホーチミン、ハノイ、クアラルンプール、ジャカルタ

### ③受験料 7,000円

### ④申込者数・受験者数

	申込者数	受験者数
国内	2,761名	2,519名
海外	2,928名	2,691名
総計	5,689名	5,210名

### ⑤I-BJT（団体向けテスト）の実施

企業等の団体において、任意の日時・場所で受験できるI-BJTを30団体に提供し、498名が受験しました。

## (3) 「文章読解・作成能力検定」の実施報告

漢字学習の先にある、日本語文章を読み解き、作成する能力を育成するための「文章読解・作成能力検定」を準会場（団体受検）のみで実施しました。

## ①検定級および検定料

2級：4,000円 準2、3級：3,000円 4級：2,000円

## ②実施日

回	準会場日程	対象級
第1回	平成26年 6月14日(土)	2級～4級
	平成26年 7月11日(金)	準2級～4級
第2回	平成26年10月24日(金)	2級～4級
	平成26年11月1日(土)	準2級～4級
第3回	平成27年 1月31日(土)	2級～4級
	平成27年 2月20日(金)	準2級～4級

## ③会場数

	第1回	第2回	第3回	計
準会場	21	34	48	103

## ④志願者数・受検者数・合格者数

	2級	準2級	3級	4級	計
志願者数	233	793	3,021	1,721	5,768
受検者数	232	792	2,897	1,599	5,520
合格者数	142	506	2,220	1,340	4,208
合格率(%)	61.2%	63.9%	76.6%	83.8%	
	2級～4級平均合格率				76.2%

## (4) 学習支援講座

## ・漢字日本語講座

日本漢字能力検定の上位級（1級・準1級）の合格者で、一定の専門的知識を有している者（「漢検生涯学習ネットワーク」会員で「漢字教育サポーター育成講座」を修了した者）を漢字教育サポーターとして登録し、そのプロフィールをホームページ等で公開することにより、講座の開講を希望する団体等に紹介する学習支援活動を行いました。

漢字教育サポーター登録者数：256名（1期2期合計）

## ・漢検生涯学習ネットワーク研修会

日本漢字能力検定1級・準1級合格者に漢字や日本語についてより深く学ぶ機会を提供するため、漢検生涯学習ネットワークを組織しています。当年度で会員数は7,666名に達しました。会員向けの通信を年4回発行（ホームページでも公開）し、研修会を3回開催しました。

## 第10回研修会

日 時：平成26年6月15日（日） 14：00～17：00

場 所：京都テルサ

講 演：『文字を学ぶ立場に立って日本語表記を考える』

棚橋尚子 氏（奈良教育大学国語教育講座教授・当協会評議員）

研究発表：『巷は誤字だらけ！』

水野靖夫 氏（東京都・漢検生涯学習ネットワーク会員）

参加者：105名

## 第11回研修会

日 時：平成26年9月21日（日） 14:00～17:00

場 所：名古屋市・IMY会議室

講 演：『中国の漢字・漢文から日本の漢字・漢文へ』

山本真吾 氏（白百合女子大学文学部国語国文学科教授）

参加者：56名

## 第12回研修会

日 時：平成26年12月21日（日） 14:00～17:00

場 所：東京都・日本青年館

講 演：『おとなのための漢字学』

阿辻哲次 氏（京都大学大学院人間・環境学研究科教授・当協会評議員）

参加者：143名

## ・漢字教育サポーター育成講座（講師養成）

「漢検生涯学習ネットワーク会員」を対象に自らの漢字の知識を各地域の学習支援に生かせる講師を養成するため、「漢字教育サポーター育成講座」を希望者向けに開講しました。講座は立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所が主催する「漢字教育士」認定講座のカリキュラムに基づいたWebでのビデオオンデマンド講座で、1年間に4科目、全80時間の講義の視聴と確認テストを行い、合格者114名を修了認定しました。

## (5) 学習支援セミナー

漢字能力の確実な獲得や伸長とともに、中高生に文章作成能力をいかに高めるかの指導法等を提案する学習支援セミナーを中学校、高等学校、塾の指導者を対象に東京・大阪の2会場で開催しました。

## 東京会場

日 時：平成27年2月24日（火）18:00～20:00

場 所：フクラシア東京ステーション

内 容：◆第一部 文章検とは

佐竹秀雄（当協会現代語研究室 室長、元武庫川女子大学 言語文化研究所長）

◆第二部 大学入試・小論文の指導法と文章検

平川敬介

◆第三部 作文指導と文章検～すきま時間を使って～

佐竹秀雄（当協会現代語研究室 室長、元武庫川女子大学 言語文化研究所長）

参加者：73名

## 大阪会場

日 時：平成27年2月26日（木）18:00～20:00

場 所：コンベンションルームAP（大阪駅前）

内 容：◆第一部 文章検とは

佐竹秀雄（当協会現代語研究室 室長、元武庫川女子大学 言語文化研究所長）

◆第二部 大学入試・小論文の指導法と文章検

平川敬介

◆第三部 作文指導と文章検～すきま時間を使って～

佐竹秀雄（当協会現代語研究室 室長、元武庫川女子大学 言語文化研究所長）

参加者：64名

## (6) 教材の発行

広く一般の人々に対し学習の機会を提供する手段として、教材や参考書を発行し、書店や教育現場を通じて流通させました。あらゆる分野のあらゆる年齢層の人々に対し、その多様な学習ニーズに応える教材として、次の学習教材を提供しました。

・辞書（漢検四字熟語辞典、漢検漢字辞典）	10,742 冊
・参考書（漢検要覧）	1,922 冊
・完全征服（1級・準1級）	528 冊
・問題集（漢字学習ステップ2～10級）	460,228 冊
・過去問題集（1～10級）	226,538 冊
・問題集（分野別問題集1～6級）	78,841 冊
・問題集（10日間練習問題集2～6級）	31,196 冊
・問題集（ハンディ漢字学習2～4級）	35,195 冊
・問題集（ステージ2～6級）	23,047 冊
・問題集（漢検漢字学習トレーニング3/準2/2級・5/4/3級）	22,792 冊
・問題集（漢検ダイレクト2級～6級、ほか指導ポイントつき）	13,916 冊
・問題集（いちまるとはじめよう！わくわく漢検5～10級）	62,401 冊
・問題集（BJT）	1,139 冊
・絵本（さわって！あそんで！みんなの漢字）	171 冊
・その他 流通調整分	－366 冊
合 計	968,290 冊

## Ⅱ. 漢字博物館・図書館（仮称）および本部事務所建設

京都市立中学校跡地を活用し、漢字・日本語の“面白さ”“楽しさ”“奥深さ”を体感しながら学べる「漢字博物館・図書館（仮称）」及び本部事務所の建設工事を開始しました。また「漢字博物館・図書館（仮称）」の展示整備も開始しました。

建物は平成28年4月上旬の完成予定で、「漢字博物館・図書館（仮称）」の開館は平成28年6月下旬から7月上旬を予定しています。

## Ⅲ. 理事会・評議員会に関する事項

開催日	場所	出欠状況	議題／報告事項
臨時理事会 平成26年4月16日	当協会 京都本部 会議室	出席理事 7名 欠席理事 1名  出席監事 2名 欠席監事 0名	1. 「京都市との元弥栄中学校跡地に対する定期借地権設定契約書の締結」承認の件 2. 「大林組への元弥栄中学校校舎解体工事発注」承認の件 3. 「2014年4月1日付 人事異動」承認の件 報告1. 「評議員の辞任」について 報告2. 「訴訟」について 報告3. 「出版倉庫料」について
定例理事会 平成26年6月5日	当協会 京都本部 会議室	出席理事 7名 欠席理事 1名  出席監事 1名 欠席監事 1名	1. 「平成25年度事業報告書（案）」承認の件 2. 「平成25年度決算報告書（案）」承認の件 3. 「定時評議員会の招集」決議の件 4. 「『漢検漢字辞典第二版』の価格」承認の件 5. 「京都市との元弥栄中学校跡地に対する定期借地権設定契約書の締結に伴う賃借料支払い」承認の件 6. 「平成26年5月16日付 組織変更、人事異動」承認の件 7. 「事務所の登記変更」承認の件 8. 「常任理事の退職金」承認の件 9. 「業務執行理事（常任理事）の担当部門及び理事会議長の代行順位変更」の件 10. 「顧問の選任」の件 報告1. 「出版倉庫料」について 報告2. 「常勤理事の職務執行の状況報告」について 報告3. 「定款変更（案）の方向性」について 報告4. 「平成26年度理事会（評議員会）開催日」について
定時評議員会 平成26年6月20日	当協会 京都本部 会議室	出席評議員 7名 欠席評議員 2名  出席理事 4名 出席監事 1名	1. 「平成25年度決算報告書（案）」承認の件 2. 「理事選任」の件 報告1. 「平成25年度事業報告書」について 報告2. 「弥栄中学校跡地活用計画に関する進捗報告」について 報告3. 「顧問の選任」について 報告4. 「定款変更（案）の方向性」について 報告5. 「常勤理事の職務執行報告」について
定例理事会 平成26年9月5日	当協会 京都本部 会議室	出席理事 6名 欠席理事 2名  出席監事 2名 欠席監事 0名	1. 「漢検 検定料の改定」承認の件 2. 「『今、あなたに贈りたい漢字コンテスト』審査員選任（評議員への個別業務委嘱）」承認の件 3. 「新刊・小学生教材（5～10級）の価格」承認の件 4. 「出版倉庫料」承認の件 5. 「情報公開規程の一部改定」承認の件 6. 「『漢検 漢字資料館』今後の運営」承認の件 報告1. 「2014持続的発展のための改革プロジェクト」について 報告2. 「定款変更（案）検討進捗報告」について 報告3. 「理事の社外取締役就任先取引実績」について 報告4. 「常勤理事の職務執行の状況報告」について
評議員会（報告の省略） 平成26年9月24日	—	全評議員 9名	報告1. 事業計画書の一部変更の件

開催日	場所	出欠状況	議題／報告事項
定例理事会 平成26年12月5日	当協会 京都本部 会議室	出席理事 8名 欠席理事 0名  出席監事 1名 欠席監事 1名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「書籍廃棄」承認の件</li> <li>2. 「漢字博物館・図書館新築工事請負契約」承認の件</li> <li>3. 「評議員選定委員会委員選任・招集」承認の件</li> <li>4. 「評議員選定委員会へ推薦する理事会からの候補者」承認の件</li> </ol> <p>報告1. 「常勤理事の職務執行の状況報告」について</p> <p>報告2. 「平成26年7月末決算および期末予想」について</p> <p>報告3. 「『協会のあるべき姿』に向けた改革提案及び平成27年度事業方針」について</p> <p>報告4. 「訴訟進捗及び成功報酬」について</p> <p>報告5. 「体制変更後（平成21年以降）の協会運営」について</p>
定例理事会 平成27年3月6日	当協会 京都本部 会議室	出席理事 6名 欠席理事 2名  出席監事 2名 欠席監事 0名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「平成27年度事業計画書（案）」承認の件</li> <li>2. 「『平成27年度収支予算書』及び『資金調達及び設備投資の見込み』（案）」承認の件</li> <li>3. 「特定資産の取り崩し及び積立計画（案）」承認の件</li> <li>4. 「定款変更（案）」承認の件</li> <li>5. 「定款変更に伴う各種規程の改定（案）」承認の件</li> <li>6. 「臨時評議員会の招集」決議の件</li> <li>7. 「執行役員の選任と事務局長の任命」の件</li> <li>8. 「平成27年4月1日付 組織・部長人事及び会議名称変更」承認の件</li> <li>9. 「評議員への個別業務委嘱」承認の件</li> </ol> <p>報告1. 「常勤理事の職務執行の状況報告」について</p> <p>報告2. 「CI計画推進」について</p> <p>報告3. 「平成27年度理事会開催予定日」について</p> <p>報告4. 「市民団体による公開質問状への対応」について</p>
臨時評議員会 平成27年3月23日	当協会 京都本部 会議室	出席評議員 7名 欠席評議員 2名  出席理事 3名 出席監事 2名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「定款変更（案）」承認の件</li> <li>2. 「評議員会運営規程の一部改定（案）」承認の件</li> <li>3. 「理事（3名）選任」の件</li> <li>4. 「評議員選定委員会へ推薦する評議員会からの候補者の有無確認」決議の件</li> </ol> <p>報告1. 「平成27年度 事業計画書」について</p> <p>報告2. 「平成27年度収支予算書 及び 資金調達・設備投資の見込み」について</p> <p>報告3. 「執行役員の選任と事務局長の任命」について</p> <p>報告4. 「京都市元弥栄中学校跡地を活用した漢字博物館・図書館・本部事務所建設に関する進捗報告」について</p> <p>報告5. 「訴訟」について</p> <p>報告6. 「CI計画推進」について</p>

## IV. 法人の課題

民事訴訟他

元正副理事長 2 名及び関連 4 社の計 6 者に対する不当利得の返還及び損害賠償を求める訴訟に関して、京都地方裁判所で係属中です。引き続き司法の場での解決を図ります。

## V. 後発事象

特記事項はありません。

平成 26 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

平成 27 年 6 月

公益財団法人 日本漢字能力検定協会